

# 【建築・電気科3年 電気コース】 継電器の動作特性試験



令和2年6月、建築・電気科3年 電気コースでは、保護継電器の動作特性試験を行っています。

「保護継電器」とは、電気配線において事故や故障が起こった際に、それを検知して、電気系統から事故箇所を切り離す装置です。

実験では、疑似的な短絡事故を行い保護継電器が規定時間で動作するかなどを計測します。ブレーカーが落ちたとき、迫力のあるすごい音がします。